



市役所からのお知らせ

●文中「SC」はサービスセンターの略

6次産業化研修の参加者を募集します

6次産業化に取り組んでいる農業者、または、将来取り組もうとしているかたが対象です。申し込みは産業企画課へ。☎(888)5725

①先進地視察研修

宮城県と山形県の先進地を貸切バスで視察します。仙台市内泊。日程▼9月15日(木)午前8時30分～16日(金)午後5時30分の1泊2日視察先▼伊豆沼農産、もろやファームキッチン(以上宮城)、蔵王ウツティファーム、やまや園ピザリア(以上山形) 定員▼15人(定員超は選考) 申込締切▼8月15日(月) *参加費は1万5千円程度を予定。詳しくはお問い合わせを。

②農産加工技術講座研修

6次産業化に必要な知識や技術の習得を目的とした加工実習・マーケティングなどを学びます。研修は8月から来年2月までに10回。原則、すべての研修に参加していただきます。受講無料。

詳しくは、産業企画課ホームページ

ページをご覧ください。

会場▼園芸振興センター(仁井田)

定員▼12人(定員超は選考)

申込締切▼7月25日(月)

園芸振興センター近くの広場を「利用」ください



園芸振興センター(仁井田字小中島)の近くにある市民交流広場(芝生約2千500㎡)は、グラウンドゴルフやサッカールの練習など、健康増進や体力作りのために開放しています。次のルールを守り、ご利用ください。
・芝生へは車両で乗り入れない
・ごみは持ち帰る
・帰る際は出入口のチェーンを元に戻す

●問い合わせ

園芸振興センター ☎(838)0278

大規模な産地の高収益化に向けた取り組みを支援

意欲ある農業者などが、3～50畝(下記の対象作物によって異なります)の受益面積で、生産・出荷コストの10%以上の低減、販売額に補助します。

来年度の要望を9月20日(火)まで

取りまとめますので、詳しくはお問い合わせください。

対象作物▼野菜(枝豆・ねぎ・アスパラ・トマト・きゅうり・すいか)、果樹(りんご・梨・ぶどう・黄桃・桃)、花き(キク類・トルコギキョウ・ユリ類・リンドウ・ダリア)、大豆、水稲(複合品目と一体的な産地の取り組みのみ対象)

補助対象と補助率▼50万円以上の農業機械などのリースや生産資材などの導入費用の2分の1

●問い合わせ 大豆、水稲は農業農村振興課☎(888)5738、野菜、果樹、花きは園芸振興センター☎(838)0278

夏休みにお子さんの予防接種を受けましょう

定期予防接種対象年齢のお子さんは、夏休みを利用して予防接種を受けましょう。接種料金は無料です(対象年齢を超えると有料)。医療機関には母子健康手帳をお持ちください。

■麻しん風しん定期予防接種

対象▼第1期：1歳児 第2期：5歳以上7歳未満(来年4月に小学校へ入学するお子さん)

■二種混合(ジフテリア、破傷風)

定期予防接種

乳幼児期に行った四種混合ワクチンの免疫力が年数を経て低下し

てくるため、追加接種をして免疫力を高めましょう。

対象第2期：1歳以上13歳未満

■日本脳炎定期予防接種

接種の勧めを差し控えていた期間に接種対象だった、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれのかたは、特例として20歳未満まで定期接種(無料)が受けられます。

また今年度、9歳と18歳になるかたに第2期接種をお勧めします。母子健康手帳で接種履歴を確認し、不足分を接種しましょう。

対象▼第1期(接種は3回)：生後6か月～7歳6か月 第2期(接種は1回)：9歳以上13歳未満

●問い合わせ

健康管理課☎(883)1179

各種手当の支給額や所得状況届の提出を

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当(経過措置分)を受けているかたは、所得状況届を提出していただきます。詳しくは、7月末に郵送する通知をご確認ください。

受付期間▼8月12日(金)から17日(水)までの午前9時～午後5時

受付場所▼市役所5階正庁

●問い合わせ 障がい福祉課

☎(888)5663
FAX(888)5664

市の事業について、詳しくは各課へお問い合わせいただくか、下記ページをご覧ください。

▶公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>

▶公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>

▶秋田市役所Facebookページ <https://www.facebook.com/city.akita>

文化の向上に貢献

秋田市文化選奨

秋田市文化選奨は、芸術・学術文化などの各分野で、優れた作品を発表し、秋田市の文化の向上に貢献されたかたに贈られます。

平成28年度は次のお二人が受賞されました。表彰式は、7月26日(火)午後4時から、秋田ビューホテル4階飛翔の間で行います。文化振興課☎(888)5609

部門 写真

加藤明見さん



作品名
写真集

「私の好きな、秋田。」



選考理由 40年にわたり、秋田県内のなりわいや祭り、風景や動物などを広範に撮影した写真で構成されています。その実直な作風は被写体への優しいまなざしを感じさせ、身近な自然を再発見できる一冊です。

これらの作品は、瞬間の芸術とも評され、技術的にもレベルの高い写真集と評価されました。

部門 音楽

前田英樹さん



作品名

前田英樹ピアノリサイタル
「偉大な作曲家の世界をたどる」Vol. 1



選考理由 多くのかたがたに偉大な作曲家の作品に接してもらい、その素晴らしさを知ってほしいと開催しました。

バッハ、モーツァルト、ショパン、シューベルトという偉大な作曲家の大曲に意欲的に取り組み、単独のリサイタルとしても十分にボリューム感のある演奏だったと高く評価されました。

「○○にはお子さんの名前を入れてください」



パパと○○ちゃんのおもいでぶっく
ふしてちやう
父子手帳の活用を
かつよう

仕事と生活の調和を図る「ワークライフ・バランス推進事業」の一環として、パパの積極的な育児参加を促すことを目的に、父子手帳「パパと○○ちゃんのおもいでぶっく」を配布しています。

この手帳には、パパへの子育てアドバイスが掲載されているほか、子どもの成長記録や思い出なども記入できます。

交付窓口▶子ども健康課(八橋の市保健所2階)、市民課、各市民SC(中央・東部を除く)、駅東SC、岩見三内・大正寺の各連絡所

●問い合わせ▶子ども総務課
☎(888)5687

よぼう
予防3原則を守って
なつ
夏の食中毒を防ぼう

食品などの取り扱いには十分注意して、食中毒を防ぎましょう。

原則①菌をつけない▶食中毒菌は、魚や肉、野菜などに付いている

ることがあります。この菌が手や調理器具を介してほかの食品を汚染することがあります。十分な手洗い、食材の洗浄、調理器具の洗浄消毒を行いましょう

原則②菌を増やさない▶食中毒菌は、10℃以下で増えにくくなりま

す。食品は、室温に長く放置しないで(調理中も)、冷蔵庫で保存しましょう。加熱調理した食品もできるだけ早く食べましょう

原則③菌をやっつける▶食中毒を起す菌は75℃で1分以上、ノロウイルスは85℃~90℃で90秒以

上の加熱で死滅します。食品は中心部まで十分加熱しましょう。また、調理器具は洗浄後に熱湯や塩素系漂白剤などで消毒しましょう

●問い合わせ▶衛生検査課☎(883)1181

7月25日~31日は
「肝臓週間」です

肝臓の異変はアルコールが原因のほか、B型・C型肝炎ウイルスの感染による場合もあります。検査を受けて、早期発見・早期治療に努めましょう。

■無料の肝炎ウイルス検査を実施
これまで一度も肝炎ウイルス検査を受けたことがないかたを対象に、無料の検査(採血)を実施しています。

市内の受託医療機関(10か所)、または市保健所(八橋)で受けることができます。申し込みは健康管理課へ。☎(883)1180

医療機関での検査▶
申込者へ受診券を郵送しますので、受託医療機関へお持ちください。結果は医師が説明します。再度受診してお聞きください

市保健所での検査▶
8月10日(水)・9月14日(水)・10月12日(水)、午後2時~3時。検査は15分程度。定員各10人。結果は約2週間後に郵送します